

SAMPLE

ピザ焼き体験 安全管理マニュアル

※注:このサンプル集はあくまで参考として活用ください。
体験プログラムの業態・規模・レベルに応じて各自に必要な資料を作成下さい。
サンプル使用によるトラブル等に関して、高知県としては一切責任を負いません

ピザ焼き体験 安全管理マニュアルチェック表

シーン	大項目	小項目	内容	資料No	
1.実施前	①プログラム実施の可否判断	各種許可申請、法令・条例に基づく資格取得の必要の有無の確認	R2年〇月〇日～R7年2月28日 飲食店営業、菓子製造業 屋号： 営業者：		
		保険メニューの確認	別紙のとおり加入	01	
	②参加者レベル	事前周知	申込受付時に確認→食材持ち込みなど 車いす等も台数制限等あるため要確認		02
		参加者レベルの設定	保護者同伴であれば、幼稚園程度から可能		
		外国人対応	現時点では、外国人の参加はなし		
	③予見・回避	危険箇所の想定と対策	窯周辺は高温となるため、体験中に重点的に声掛け・見守りを行う →受入メモ		02 08
		救命講習の受講	心肺蘇生法やAEDの取り扱い等の救命講習を受講する。 ※絶対ではないが、受講後はリストの作成を行う		12
		地域住民、警察、消防、病院との連携協議	事故が起きた場合を想定し、自治体、警察、消防、病院との連携について事前に協議し、有事の際の情報共有の方法や対応体制を定めておく。		03 04
		事故発生時の情報共有の方法、対応体制	建物内事務室に掲示		03 04
	④装備	装備品の確認・装着	備品チェックリスト参照		05
		参加者の私物使用の場合の基準	食材持ち込み時確認		02 08
	⑤天候	中止、変更の判断基準	実施前の判断リスト		06
		天候悪化時の別ルート	実施建物が避難場所		
	⑥申込書（同意書）	申込書（同意書）の作成	申込書（同意書）に記載する内容の例としては以下のとおり。 ☑ 体験型プログラムに関するルール ☑ 中止と変更の条件、その場合の手続き ☑ 事故が発生した際の補償内容・金額 ☑ 参加条件として参加者各自での保険加入が必要な場合 ☑ キャンセル料や天候等により中止になった場合の参加費の取扱い （中止の場合、支出済みの経費を除いた残金については返金が必要な場合があるため注意が必要） →当面代表者の署名対応とするが、将来的には個々にいただくようにしていく		10 11
体調確認（本人）			健康・清掃・配置チェックリスト 事前の検温及び「受入のしおり」に準じて声掛け		07 08
体調確認（事業者）			健康・清掃・配置チェックリスト		07 08

ピザ焼き体験 安全管理マニュアルチェック表

シーン	大項目	小項目	内容	資料No
1.実施前	⑧安全説明	チェックリスト作成	申込及び、実施中の「受入のしおり」にて説明 説明時に体調不良等により参加を認められない参加者が出た際には、十分に理由を説明し、理解が得られない場合などは、毅然とした態度で対応する。	08
		⑨衛生管理	衛生管理の徹底	健康・清掃・配置チェックリスト
	⑩保険	補償範囲の明確化	保険メニュー記載確認	01
		補償内容の説明	同上	
		レンタル機材の補償	なし	
	⑪免責事項の留意点	免責事項の説明	同意書のみで対応	10 11
免責が無効となった場合の対処		保険の範囲内で補償を行う。		
2.実施中	②事故防止対応	注意喚起	注意喚起するシーンについては、「受入のしおり」参照	08
	③事故対応（実施中）	事故対応の手順	緊急連絡先及び緊急時対応マニュアルにて対応	03 04
		事故処理後の記録作成	事故処理後に必要な記録項目（現場写真、スタッフ・参加者聞き取り等）を定めた、記録シートを作成する。	13
3.実施後	①事故対応（実施後）	被害者及び関係者の心情に配慮した対応	被害者の心情を配慮した言葉使いや対応を心掛ける	
		保険会社や弁護士への確認・相談	保険会社に連絡・確認を行う	
	②事故後のフォロー	謝罪、補償対応	場合によっては訴訟に発展することもあるため、自身の判断だけではなく、保険会社に相談しながら適正に対処する。	
	③事故報告書の作成	事故調査報告書の作成	あらかじめ調査項目を設定して事故調査報告書を定めておき、万一事故が発生した場合には、できるだけ迅速且つ正確に報告書を作成する。	14
調査結果の共有・公開		調査結果については、被害者やその関係者の確認や同意を得たのち、適正に共有、公開することで再発防止につなげる。 今後の事故防止対策に生かせるよう、調査結果については、同業者間で共有を行っていく。		

事業概要

事業名	石窯ピザ焼き体験
事業者名	
住所	〒 - 高知県.....
連絡先	〇〇〇センター ☎..... 代表 ☎.....
責任者	
事業内容	・石窯ピザ焼き体験の受入 ・飲食体験
契約保険会社	・〇〇〇〇保険株式会社 ・公益社団法人日本食品衛生協会

01 保険内容

SAMPLE

No	保険種別	保険会社	連絡先			補償内容(1名あたり)		保険期間	備考
1	行事参加者の 傷害危険担保 契約	〇〇〇 〇保険 株式会 社	代理店/仲立人	保険事務所	☎〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇	死亡・後 遺障害	1人あたり 万	1年	
			事故受付センター		☎〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇	入院	1人あたり 円		
						通院	1人あたり 円		
2	食品営業賠償 共済		食品衛生協会		☎〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇	生産物 賠償 (対人)	1人/1事故/共済 (保険)期間中 各 万、 免責金額 円	1年	
					☎〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇				

【基本情報】

- ・場所: ▲▲▲センター (住所: 高知県……………)
- ・受け入れ時間: 10時～14時の間で体験開始(※要相談)
- ・体験時間: 2時間
- ・定員: 45名(※道具に限りがあるため、45名以上は要相談)
- ・体験内容／料金
 - ※5枚以上からの受付
 - ※すべてピザ生地を伸ばすところからの体験になります。

(A) ①ピザ 1枚/ 円

…こちらが用意した生地とピザソース、季節の野菜のトッピングを使ってつくる。

(B) ②ピザ 1枚/ 円

…こちらで用意した生地に、ピザソースや具材を持ち込んでトッピングする。

- お客様が用意する食材: ピザソース、お好みのトッピングする具材

※具材は切ってきて下さい。

(トッピングする具材の例)…ピザソース、具材、チーズ ※生ものは持ち込み不可

→当日材料の内容により、トッピングをお断りすることがあります

- ・持参物: エプロン、三角巾、マスク
- ・申し込み先: ▲▲▲センター (運営: ○○○会)
 - ☎○○○-○○-○○○○ (受付時間: 土日祝日を除く日の9:00～16:00)
 - ※体験希望日の7日前までに電話にてお申し込み下さい。

【その他】

- ・ピザのサイズ: 直径21cm～24cm
- ・バス: △大型バス(～45名、55名乗りなど) ※道が狭いことを説明の上、運転手の判断に任す。
 - …大型バス乗り入れ可→××でバスが通過できない。
 - …大型バス乗り入れ不可→広場で下車後、歩いてセンターまで来る
 - ※中型、小型は通過OK
- ・■■商店徒歩21分

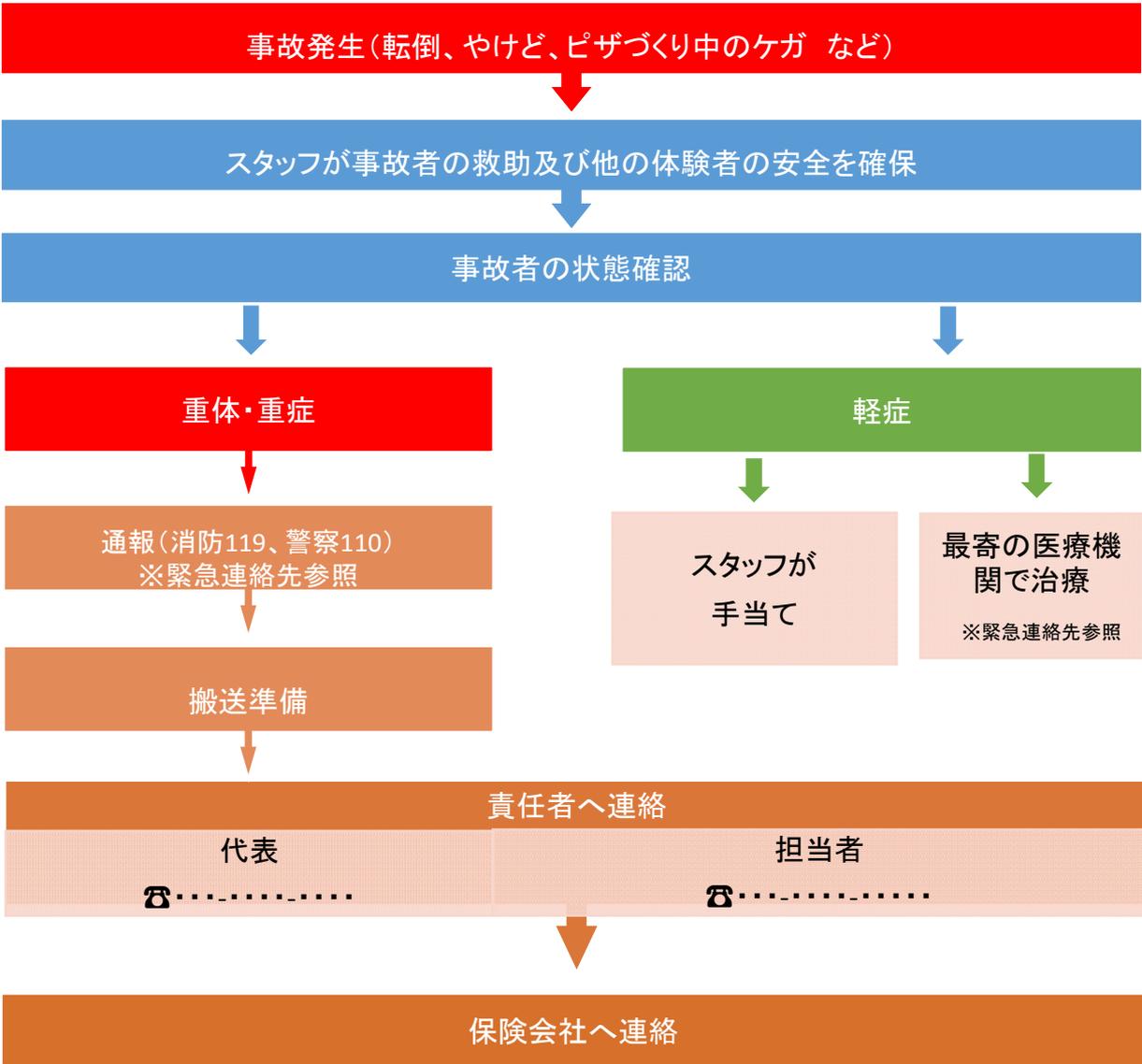
【注意喚起】

- ・石窯周辺は高温となる

03 緊急連絡先

SAMPLE

連絡先	電話番号	備考①	備考②
A〇〇診療所	☎	内科	受付時間 休診日
B□□□診療所	☎	内科・整形外科、休 診日：水、土、日、祝	受付時間 休診日
×××病院	☎(昼)	内科、外科、など	受付時間 休診日 ※緊急対応可
	☎(夜)		
火災・救急車	☎119		
高知県救急医療情報センター	☎088-825-1299	救急対応の医療機関 の案内	
■ ■ 消防組合 ▲ ▲ 分署	☎		
■ ■ 警察署	☎		
■ ■ 役場	☎		



05 ピザ焼き体験備品設置 チェックリスト

SAMPLE

	必要なもの	数量	用意する場所	メモ	在庫
	①使い捨て手袋	体験者数分	体験道具セルフサービス用の机へ①～⑥の順に並べる	①～⑥の順にお客さんがとれるように配置	適宜
	②シリコンマット	体験者数分			45
	③ピザ網	体験者数分			45
	④めん棒	体験者数分			45
	⑤フォーク	体験者数分			30
	⑥スプーン	体験者数分			30
	しらいしピザの作り方	1テーブル1枚	体験者の机		10
	打ち粉	1テーブル1個			10
	ピザカッター	2本	石窯の近くのテーブルへ	お皿の上に置く	3
	フライ返し	4本		お皿の上に置く	4
	ピザカット用のボード	2枚			2
	ピザボード	ピザ枚数分			34
	キッチンペーパー	1箱		ピザカッターふき取り用	適宜
	ピザピール（角）	石窯分			2
	ピザピール（丸）	石窯分			2
	ハンドソープ	1つ	手洗い場		適宜
	手指消毒品	1本			適宜
	ペーパータオル	1つ			適宜
	ゴミ箱	1つ			適宜
	ティッシュ	適量	飲み物のセルフコーナー		適宜
	お茶（温or冷）	人数分			適宜
	コップ	人数分			適宜

悪天候(大雨・台風など)

気象庁より下記の防災気象情報がいずれか一つでも発令された場合は体験の受入を中止とする。

防災気象情報	判断時間	判断指標	体験受入
大雨(土砂災害、浸水被害)	体験受入の約3時間前 ※県外・遠方客の場合は体験希望者と相談の上、前日の夜などに判断	警報(警戒レベル3相当)	中止
洪水			
暴風			
暴風雪			
大雪			

※注意報→警報→特別警報

【新型コロナウイルス感染症について】

「高知県における新型コロナウイルス感染症対応の目安」を参考に受入の是非を判断する。

スタッフの健康管理 チェックリスト

	<p>今日の健康状態はどうですか？ 次の症状がある人は無理をせず、休みましょう。</p> <p>①発熱（37.5℃以上）や咳など比較的軽い風邪の症状がある</p> <p>②倦怠感や息苦しさ、咳、味覚・臭覚異常、下痢がある</p>
	マスクの着用、手洗い、消毒はしましたか？

清掃チェックリスト

	テーブルの清掃（水拭き→アルコール消毒）
	水周りの清掃
	各体験道具は清潔ですか？（よごれなどはない？）

テーブル・イスの配置 チェックリスト

	3密（密閉・密集・密接）の状態になっていないか？
	体験者の距離は1メートル離す（1テーブル最大2人）
	対面の席の配置になっていないか？

参加者の当日健康管理 チェックリスト

	<p>今日の健康状態はどうですか？</p> <p>①発熱（37.5℃以上）や咳など比較的軽い風邪の症状がある →可能であれば、体温チェックを全員行うこと</p> <p>②倦怠感や息苦しさ、咳、味覚・臭覚異常、下痢がある</p>
	マスクの着用、手洗い、消毒はしましたか？

※安全説明にて確認（受入のしおり参照）

【お客さま到着後】 必要時間：約 1 時間

①お客さまのお出迎え

「こんにちは」、「来ていただいてありがとうございます。」 など

②荷物の誘導→三角巾、エプロン、マスクの着用の呼びかけ

また、体調の悪い方はいらっしゃいませんか？途中でも体調が悪くなられたら、いつでもスタッフまで申し出

③はじまりの挨拶→自己紹介 ※お客さんの前にスタッフが並び

④手を洗う

⑤体験道具をとる。

⑥体験スタート ※

●注意事項

「石窯はととも熱くなっています。危ないので、触ったり、走ったりしないように注意してください。

●生地をのばす ※適宜お客さんに声かけ、サポートをする。



●網にピザを載せる/トッピング ※トッピングをお客さんに届ける



●窯に誘導する



●石窯で焼く



●体験道具の片付け（焼く作業と平行して行う）
お客さんが体験後に食事ができるように片付ける

⑦食事 必要時間：1 時間～2 時間

※感染症対策で、対面にならないように、間隔を空けて食事するように呼びかける

⑥お見送り

「今日はありがとうございました。」「また来てね」

【お客さま帰宅後】

・食器などの片付け、掃除 など

受付日: 年 月 日

受付者:

申し込み名	様		
代表者名	様		
連絡先			
利用日	年 月 日 ()		
時間	: ~ :		
利用人数	子ども:	人	大人: 人
	合計		人
コース	A①ピザ(1枚/ 円) ・ B②ピザ(1枚/ 円)		
ピザ注文枚数	枚		
料金		合計	円
確認事項	食物アレルギーの有無 有 ・ 無 アレルギーの種類:		
備考			

同意書

私は、この体験に参加者個人の自覚と責任において安全と健康に十分注意を払って参加します。

また、行事の開催中に負傷等した場合は、参加者に対する補償は掛けられた傷害保険の範囲内であることを確認、了承します。

私は上記記載事項に同意したうえで、本体験に参加いたします。

年 月 日

代表者氏名:

同意書

御中

- この体験に参加者個人の自覚と責任において安全に十分注意を払って参加します。
また主催者により続行に支障があると判断された場合は中止勧告を受け入れます。
- 参加者として健康状態は良好であり、参加に問題が生じる事は予想されません。
また、万一の緊急医療のため知っておいてほしいこと（アレルギー、過敏症等の特異体質、既往歴、宗教上の理由など）がある場合は、事前に主催者へ報告いたします。
- 行事の開催中に負傷等した場合は、参加者に対する補償は掛けられた傷害保険の範囲内であることを確認、了承します。
- 参加者は、気象状況の悪化など主催者の責に帰すべきからざる事由により、中止になった場合、または内容に変更があった場合主催者主催者に対してその責任を追及しないこと、並びに傘下のために要した諸経費の支払い請求を一切行わないと誓います。

参加にあたり、上記の記載内容について同意した上で、本体験に参加します。

年 月 日

参加者氏名

参加者が未成年の場合

保護者氏名

12 救命講習受講者リスト**SAMPLE**

No.	受講年月日	受講場所	受講種別	講習者名
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

13 事故処理後記録項目

SAMPLE

記録事項	内容	備考
事故発生からの動き	時刻と内容	・ガイド、事故者、ほかの参加者の動きまでできるだけ細かく記録 ・当日だけではなく、後日の事故者への対応も記録
事故現場の写真	現場及び事故車両の写真	・当日の撮影が困難な場合は、後日でも可
事故相手の連絡先	相手がいる場合は氏名、住所、連絡先を記録	・相手側の保険会社の連絡先も確認

章番号	大項目	小項目
1	事故調査委員会の構成	
2	事故概要	事故発生時の目撃情報
		事故発生後の主な時系
		事故発生までの当事者の様子
		現場検証結果
3	ルート上の危険箇所と事前対策	救護体制
4	安全対策	問題点
		今後の事故発生防止策
5	第三者の所感	